



## 積丹町「子ども１１０番の家」対応マニュアル

「子ども１１０番の家」は、子どもが「誘拐や暴力、痴漢」など何らかの被害に遭った、または遭いそうになったと助けを求めてきたとき、その子どもを保護するとともに、警察、学校、家庭などへ連絡するなどして、地域ぐるみで子どもたちの安全を守っていくボランティア活動です。

### １ 活動の内容

- (１) 犯罪等の被害に遭い、または遭いそうになって助けを求めてきた子ども等の保護
- (２) 事件・事故の発生を認知したときの１１０番通報、学校、家庭への連絡
- (３) 日常生活の中で、近所に子どもたちが被害に遭いそうな危険な箇所等を発見した場合の連絡

### ２ 「子ども１１０番の家」の登録

- (１) 積丹町内のご協力いただける事業所・ご家庭を登録します。(別紙登録申込書を提出していただきます。登録情報は、広報誌やホームページ、ＩＰ告知端末、学校だより等による「子ども１１０番の家」広報活動のために使用します。)
- (２) 町教育委員会が配布する「子ども１１０番の家」と明示したステッカーを子どもの目につきやすいところに掲示してください。
- (３) 登下校などで子どもの姿を見かけたら、気軽に挨拶するなど、普段からコミュニケーションを取ることで、子どもが避難しやすい環境づくりをお願いします。

### ３ 活動上の留意事項

- (１) 子どものプライバシーを尊重し、秘密を守りましょう。駆け込んできた子どもがたとえ顔見知りであっても、その内容を安易に近所の人に話すことのないよう注意してください。
- (２) 子どもの立場にたった思いやりのある対応を心がけましょう。
- (３) 自分で犯人(不審者)へ立ち向かおうなどという無理な活動は、決してしないようにしましょう。

## 4 子どもが避難してきたときは

(1) 緊急事態が発生したときは、次の手順をお願いします。

◎子どもが助けを求めて駆け込んできたら、入口の鍵を閉め、子どもの安全を確保した上で、次のいずれかを確認し、すぐに「110番」をお願いします。

★変な人に声をかけられた

★〇〇をされた

★つきまとわれている

★その他（ ）

★不審な人物や車の特徴

★不審な人物の逃げた方向

◎駆け込んできた子どもには、「もう大丈夫だよ」と声をかけ、安心させてください。

○通報いただくと、最寄りのパトカーや警察官が駆け付けます。

○ご家族や従業員の方とも共有してください。

### 警察への連絡は110番

(2) 「110番」通報は、次のようにしてください。

〔例〕 私は「子ども110番の家」の〇〇です。住所は積丹町〇〇です。

今、〇学生〇年の（男・女）の子が、

★変な人に声をかけられた

★〇〇をされた

★つきまとわれている

★その他（ ）

と言って、駆け込んできました。

不審な人物は（子どもからの聞き取った情報）です。

〔以降は、応対した係官の質問に落ち着いて答えてください〕

○通報後は、学校（教育委員会）、保護者へご連絡願います。

〔連絡先〕

美国小学校 44-2044  
美国中学校 44-2047

日司小学校 45-6075  
積丹町教育委員会 44-2115

余別小学校 46-5002